

生徒指導だより

第 4 号
R5. 7. 20
生活指導チーム



あしたから、なつやすみとなります。

あついひがつづきますが、ねっちゅうしょうやびょうきにならないように、きそくたしいせいかつをしてください。おうちの人との、やくそくやルールをまもって、げんきにすごしましょう。

たのしいなつ休みをすごすために

<あんぜん>

- ・でかけるときは、おうちの人といっしょにでかけましょう。
- ・こうつうルールをまもりましょう。こうつうじこにあわないように、きをつけてください。
(おうだんはどうをわたるときは、かならず、「みぎ」「ひだり」「みぎ」をみて、くるまがこないことをかくにんしてから、わたりましょう。)
- ・川やいけなど、あぶないばしょには、ぜったいにちかづかないでください。「きけん」「立入禁止(たちいりきんし)」などのかんばんがあるばしょにも、ぜったいにちかづかないでください。



<テレビ、ゲーム、どうがについて>

- ・じかんをきめて、テレビやどうがをみたり、ゲームであそんだりしましょう。ながいじかんのかつどうは、目がわるくなったり、ぐあいがわるくなったりします。



<ぼうはん>

- ・しらない人やふしんしゃにであったときは、「いかのおすし」をおもいだして、ついていけないこと、おおごえをだして、ちかくのおとなにたすけをもとめ、じぶんのたいせつな「いのち」をまもりましょう。

いか	・・・いかない	しらない人にはついていかない
の	・・・のらない	しらない人のくるまにのらない
お	・・・おおごえでさけぶ	あぶなかったら、おおきなこえでさけぶ
す	・・・すぐにげる	人のいるところにすぐにげる
し	・・・しらせる	まわりのおとなにしらせる



<せいかつ>

- ・きそくたしいせいかつをしましょう。(はやね・はやおき、あさごはんなど)
- ・おうちの人のおてつだいをしましょう。(じぶんのできることをしましょう)
- ・こまめにすいぶんをとって、ねっちゅうしょうにきをつけましょう。



※おうちのひとやたんになのせんせいとのやくそくをきちんとまもって、たのしいなつやすみをすごしてください。